

沼津工業高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	地理
科目基礎情報				
科目番号	0009	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	物質工学科	対象学年	1	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	「地理B」(東京書籍), 「高等地図帳」(二宮書店), 「データブック オブ ザ ワールド」(二宮書店), 1:25000地形図「三島」・「沼津」, このほか適宜プリントを配布する。			
担当教員	佐藤 崇徳			
到達目標				
人文地理学(経済地理学ほか)の基礎的事項を理解し、それに関する問い合わせに答えることができる。 自然地理学(地形学、気候学)の基礎的事項を理解し、それに関する問い合わせに答えることができる。 地誌的な地域のとらえ方を理解し、スイスおよびインドの事例に関して問い合わせに答えることができる。				
ループリック				
評価項目1	理想的な到達レベルの目安 人文地理学(経済地理学ほか)の基礎的事項をよく理解し、それにに関する問い合わせに十分に答えることができる。	標準的な到達レベルの目安 人文地理学(経済地理学ほか)の基礎的事項を理解し、それにに関する問い合わせに答えることができる。	未到達レベルの目安 人文地理学(経済地理学ほか)の基礎的事項を理解しておらず、それにに関する問い合わせに答えることができない。	
評価項目2	自然地理学(地形学、気候学)の基礎的事項をよく理解し、それにに関する問い合わせに十分に答えることができる。	自然地理学(地形学、気候学)の基礎的事項を理解し、それにに関する問い合わせに答えることができる。	自然地理学(地形学、気候学)の基礎的事項を理解しておらず、それにに関する問い合わせに答えることができない。	
評価項目3	地誌的な地域のとらえ方をよく理解し、スイスおよびインドの事例に関して問い合わせに十分に答えることができる。	地誌的な地域のとらえ方を理解し、スイスおよびインドの事例に関して問い合わせに答えることができる。	地誌的な地域のとらえ方を理解しておらず、スイスおよびインドの事例に関して問い合わせに答えることができない。	
学科の到達目標項目との関係				
本校学習・教育目標(本科のみ)】1				
教育方法等				
概要	本講義は、地表面に展開する様々な自然的・人文社会的事象を科学的にとらえ、その地域的特色を理解することによって、現代の国際社会に生きていく資質を養うことを目的とする。本講義では、自然地理学・人文地理学および地誌学に関するいくつかの事柄を取り上げて学習することを通して、地理的な見方・考え方を培っていく。			
授業の進め方・方法	授業は講義を中心に進めていくが、地図作業などの活動も適宜取り入れる。			
注意点	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することができます。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	オリエンテーション	高専で学ぶ地理	
	2週	人文地理—産業	チューネンの農業立地論	
	3週	"	現代における農業立地(1)	
	4週	"	現代における農業立地(2)	
	5週	"	ウェーバーの工業立地論	
	6週	"	現代における工業立地(1)	
	7週	"	現代における工業立地(2)	
	8週	前期中間試験		
後期	9週	自然地理—気候	気候のとらえ方(気候要素、ハイサーグラフ)	
	10週	"	緯度と気候、海洋と気候、標高と気候	
	11週	"	気候の季節変化	
	12週	"	世界の気候区分	
	13週	自然地理—地形	地形のとらえ方、変動帯とプレートテクトニクス	
	14週	"	地形図から地形を読む	
	15週	"	地形と土地利用景観、勾配	
	16週	"	平野の地形を考える(1)	
3rdQ	1週	"	平野の地形を考える(2)	
	2週	"	平野の地形を考える(3)	
	3週	"	海面変動と地形発達	
	4週	"	東京の地形を考える	
	5週	人文地理—文化	地域による文化の差異、文化の伝播	
	6週	"	民族、多民族国家	
	7週	後期中間試験		
	8週	地誌	スイス地誌(1)	
4thQ	9週	"	スイス地誌(2)	
	10週	"	スイス地誌(3)	
	11週	"	インド地誌(1)	
	12週	"	インド地誌(2)	
	13週	"	インド地誌(3)	

		14週	"	インド地誌（4）
		15週	球面上の世界と地図	地図投影法
		16週	まとめ	高専で学んだ地理

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	課題	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0